

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	当院の LCIG 療法における効果と安全性についての検討
研究責任者	消化器内科 山田洋介、芳澤社
研究実施体制	聖隷浜松病院のみの研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2024 年 3 月
対象者	2016 年 10 月から 2022 年 12 月まで当院で LCIG 療法を導入した患者さん
研究の意義・目的	2016 年 10 月に進行期パーキンソン病の治療法として Lドパ持続経腸療法 (Levodopa-carbidopa continuous infusion gel(LCIG)therapy) が承認されました。LCIG 療法によるオフ時間の短縮、オフ時の運動症状の改善は国内外の報告で広く知られていますが、機器に関連したトラブルも多く上部空腸に留置する薬液充填カセットと小腸をつなぐチューブ (PEG-J チューブ) の留置に難渋することも少なくありません。そこで Jチューブ留置時間やその後治療効果、トラブル等について検討することとしました。
研究の方法	後方視的に年齢、性別、罹病期間、Jチューブ留置時間、治療効果、偶発症等について検討を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 聖隷浜松病院 消化器内科 (氏名)山田 洋介 TEL:053-474-2222(代表) 消化器内科外来 9:00~17:00 平日